

2017年9月20日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報

リオ市内ボタフォゴ地区で商業施設（商店）強盗事件発生（19日午後2時30分頃）

9月19日（火）午後2時30分頃、ボタフォゴ地区で商店に対する強盗事件が発生しています。

1 発生日時

9月19日（火）午後2時30分頃

2 発生場所

リオ市ボタフォゴ地区パサージェン通り（Rua da Passagem）

3 発生状況

- （1） 19日午後2時30分頃、被疑者2名がボタフォゴ地区パサージェン通り所在の商店を襲い、強盗を敢行。
- （2） 被疑者らは、現場に警察官が到着するや否や、付近のタクシー運転手を拘束し、タクシーにて逃走。
- （3） 被疑者らは、ショッピングセンター『リオスウ（Riosul）』前にて同タクシー運転手を解放し、同センター駐車場内へ逃走したものの、1名が射殺、もう1名が逮捕され、現場にて自動式けん銃1丁、被害品数点が押収された模様。

4 当館から

- （1） 最近、リオ市ボタフォゴ地区において、強盗事件が続発しています。また、近隣住民がよく利用される『リオスウ』周辺における発砲事件が後を絶ちません。深夜、早朝における不要不急の外出を避けるとともに、日中においても周囲に対する警戒を怠らないで下さい。危険を感じたら進路を変える、安全な場所へ避難する、身を潜めるなどの自己防衛手段を講じて下さい。
- （2） 本件のほか、19日正午頃、ニテロイ市イカライ地区（Icaraí）において、17歳の少年らが66歳の老女を襲い（路上強盗）、逃走しようとした老女を背後から刺殺するという残忍な事件も発生しています。
万が一銃口や刃物を向けられた際には、一切抵抗をせず、相手の顔を見ないように目を伏せて、相手の要求に従うようにして下さい。